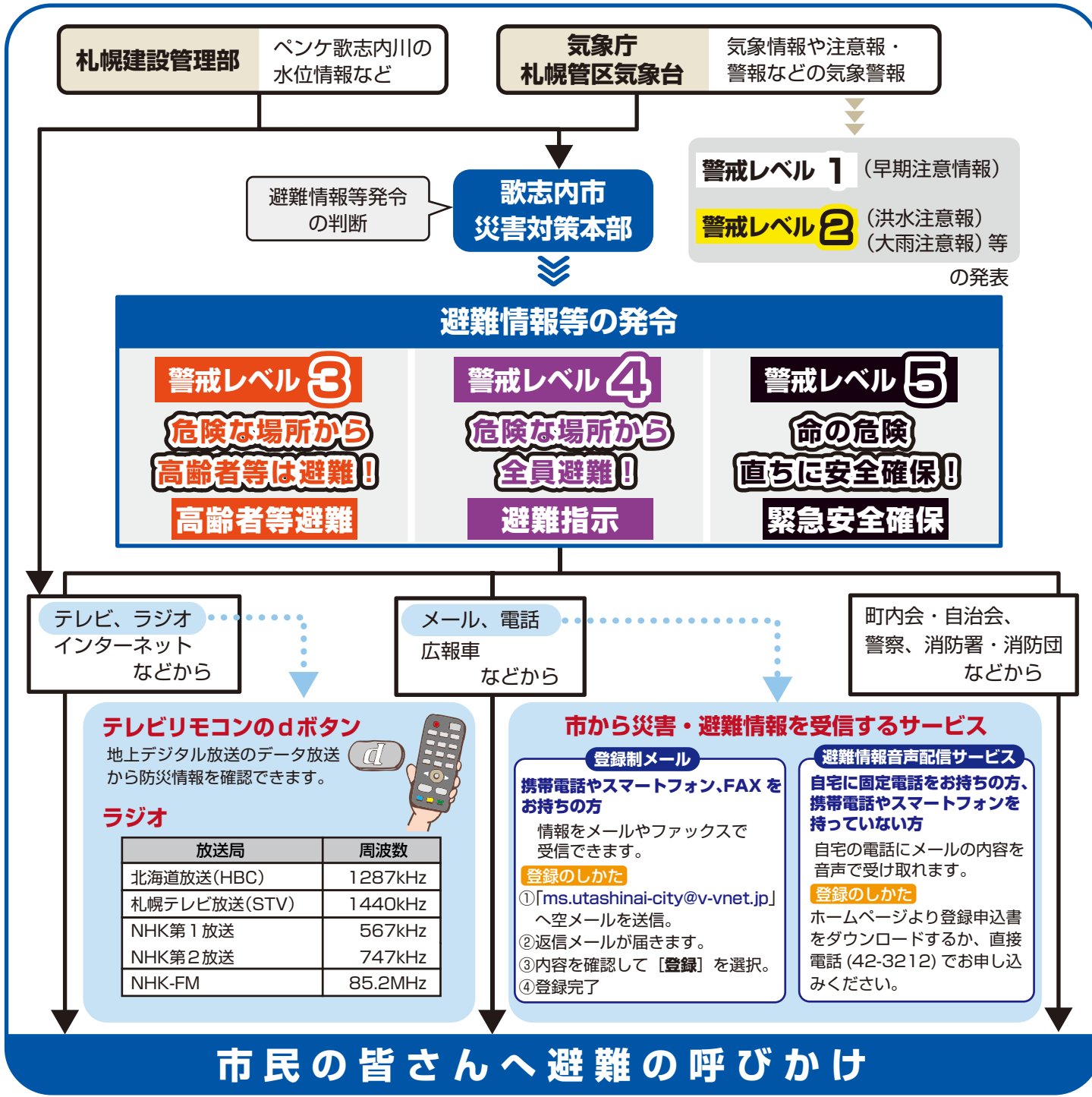




# 水害時の情報の流れと避難の呼びかけ



**「自らの命は自らが守る」意識を持ち、適切な避難行動をとりましょう**  
 新型コロナウイルス感染症が収束しない中でも、災害時には、**危険な場所にいる人は避難することが原則**です。

## 知っておくべき避難の5つのポイント

- 避難とは「難」を「避」けること。**  
安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません。
- 避難先は、学校・コミュニティセンターや集会所ではありません。安全な親戚・知人家に避難することも考えてみましょう。
- マスク・消毒液・体温計・スリッパ**などできるだけ**自ら携行**してください。
- 市が指定する**避難場所、避難所が変更・増設されている可能性があります。**災害時には市のホームページ等で確認してください。
- 豪雨時の屋外の移動は**車も含め危険**です。やむをえず**車中泊**をする場合は、浸水しないよう**周囲の状況等を十分確認**してください。



# その時、とるべき行動 (警戒レベルに応じた避難行動)

